

発行者: 部活動世話係 山城 大作
外間 頼輝

Catch Your Dreams!

つか
～ 夢を掴もう ～

今回は、1月に行われた女子サッカー部の県新人大会の感想を紹介します。

「負けない、じゃない“勝つ”」

女子サッカー部 キャプテン 2年4組 平 心暖

私たち女子サッカー部は、2日間にかけて県新人大会が行われました。1日目は、リーグで1位通過することができたけど、相手の雰囲気流されてしまい自分たちのスタイルでプレイができなかったのが反省点でした。2日目の1試合目では、優勝候補といわれていた真志喜中あたり、1日目の反省を改善できるか不安だったけど、チームの皆で、声かけを意識しながら、自分たちらしいプレイで、決勝進出をすることができました。決勝戦では、あげな中学校とで	1点、1点と点数が入られることに気持ちが低くなり、5対1という大差で負けてしまいました。この大会で初めての準優勝という成績でうれしかったけど、やっぱり優勝を逃すのはとても悔しかったです。自分は「負けない、じゃない“勝つ”」という先輩から教わった言葉を胸に今回の大会に出て、さらに「勝ちたい」という気持ちがとても強くなったと思います。これからは「負けない、じゃない“勝つ”」という気持ちで優勝を目指し、気を引き締め、九州大会に進出します。
---	--

「次は優勝」

女子サッカー部 2年2組 島袋 涼

私達女子サッカー部は、1月12日、13日に OFA 県女子新人サッカー大会がありました。大会1日目は、豊見城中学校に5対2、伊波中学校に10対0と勝利し、リーグ1位通過で終わりました。2日目の準決勝は優勝候補だった真志喜中学校との対戦で前半にあいさんがフリーキックを決め1対0になりました。前大会では逆転負けをしていたので、後半はありえないぐらいの緊張感とプレッシャーがはりつめる中、プレイしました。その緊張感とプレッ	チャーのおかげでディフェンスが強くなり勝つことができました。試合終了後、今までの緊張感がとけてみんな涙が止まりませんでした。決勝では、あげな中学校に先制点を取られると気持ちを切り替えられず次々に点数を入れられてしまい、5対1で負けてしまいました。今大会は準優勝で終わったけど、ここまで来れたのは外部コーチの伊波先生を初めとする指導者、父母の方達のおかげです。ありがとうございました。次の大会では優勝します。
---	---

「自分らしく」

女子サッカー部 2年1組 座喜味 亜衣

私達女子サッカー部は、1月12日、13日に OFA 県女子新人サッカー大会がありました。1日目の12日は、1戦目豊見城中に5対2、2戦目伊波中学校に10対0で勝利しました。それで、リーグは1位通過でした。2日目の準決勝は、真志喜中学校に1対0で、決勝はあげな中学校に1対5で負け、結果準優勝でした。私は、この大会で色々なことを学ぶことができました。とくに、チームワークと自分らしさを学びました。チームワークの大切さは、真	志喜中学校戦で学びました。前半に点を決めてから、後半は点を入れられないようにみんなで一致団結すると勝つことができました。自分らしさはプレーにでました。最初は上手くいつものようにプレーできなかったけど先生にいつものように「左右を使って相手をだませ」といわれると、とても良い方向にいたりゲーム展開がよくなりました。私は、自分に自信をもてました。自分らしさをだすことや自分らしくプレーするのは大切だと思いました。
--	---

「優勝を目指して」

女子サッカー部 2年3組 新垣 志織

今回私達は、新人戦での優勝を目指して、日頃の練習ではパスの正確さやスピード、仲間と目を合わせるなどを意識しました。1日目、Aブロックで1位を取った時、明日は決勝戦に進むチームを決めるのに真志喜中学校と戦うと聞き「絶対に勝つ」と決めました。試合では、亜衣さんのフリーキックで相手は全く動かさずキレイにシュートが決まりました。お互い一生懸命	だったので大変なゲームでしたが、無失点で終わったの後皆で泣きました。決勝戦ではいつものプレーができたので本当に成長したと思います。決勝戦で負けたのをバネにし、次の大会では優勝したいと思います。女子サッカーの良い練習相手になってくれた男子サッカー部の皆さんありがとうございます。
--	--

「気持ちが足りなかった」

女子サッカー部 2年4組 喜瀬 琉楓

私達女子サッカー部は、1月12日、13日に新人大会がありました。1日目は、豊見城中学校と伊波中学校とあたり、どちらの学校にも勝って、リーグを1位通過をすることができました。2日目は、優勝候補の一つであった真志喜中学校との対戦でゴールのななめ前くらいからフリーキックで1点をとり試合終了のベルが鳴るまで無失点で勝ち進むことができました。その時は、皆プレーが良く、私も「絶対シュートを決めさせない」という気持ちがありました。	決勝でのあげな中学校との試合は5対1という大差で負けてしまいました。皆のプレーは良かったけど、真志喜中学校との試合の時よりシュートを打たせるコースができていたと思いました。私も「絶対シュートを決めさせない」という気持ちが足りなかったから5点もシュート入れられたと思いました。準優勝だった事はうれしかったけど、優勝できなかったのは悔しかったです。次の大会に向けて気持ちを高めて行きたいと思います。
--	---

「あと一步届かなかった優勝」

女子サッカー部 2年2組 金城 みゆ

私達は、1月12日、13日に新人大会がありました。まず、12日の予選では、豊見城中学校に5対2で勝ち、伊波中学校には10対0で、2勝し、1位通過で初日を終え、良いスタートがきれました。翌日13日は、本戦が行われました。初戦の相手は優勝候補の真志喜中学校とでした。決勝進出をかけた戦いに、どちらとも一歩もゆずらない戦いでしたが、前半終了間際、ゲームメーカーである亜衣さんがフリーキックで1点を決め、ハーフタイムを挟んだ後半では、攻められることが多かったけど、なん	とか乗り切り、決勝戦の相手はあげな中学校とで、前半から攻められ、先制点を取られ、流れに乗ったあげな中学校は点を重ねて行きますが、私達は気持ちの切り替えが遅く、1点しか決められず、5対1で負けてしまいました。結果は、準優勝といい結果ではありましたが、あと一步届かなかった優勝に悔しい気持ちもあります。しかし、ここまでこれたのも、外部コーチや保護者の方、先輩方の応援や支えがあったからだと思います。このことを忘れずに、日々の練習に励み、次の大会では「優勝」して九州大会に行きたいです。
--	--

【追記】

まずは、女子サッカー部の皆さん準優勝おめでとうございます。創部3年目にして、結果を残し、素晴らしいと思います。

顧問、指導者、保護者などの女子サッカー部に関わっている周囲の人達に感謝し、優勝出来なかった悔しさを持って、練習に取り組んで、夏にある大きな大会に向かって頑張ってください。

目指せ九州大会！